

薬物乱用防止・食中毒予防街頭キャンペーンを

11月3日 HANAZONO EXPO で実施しました！

薬物の乱用による弊害は乱用者自身の健康を損なうだけでなく、家庭を崩壊し、また、各種犯罪の要因となるなど大きな社会問題となっており、近年、青少年を含む一般市民にまで薬物の乱用が急増しています。これら薬物の乱用を防止するため、街頭キャンペーンを通じて薬物についての正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康保持と公衆衛生の向上を周知しました。

また、市民への食品衛生に関する知識の普及・啓発を行い、冬期における食中毒等の食品による事故防止を周知しました。

合同キャンペーンは、東大阪市の後援を得て、東大阪市職員、東大阪市公衆衛生協会の会員及び大阪食品衛生協会東大阪市三支部の会員等、総勢50名により、HANAZONO EXPO 会場で薬物乱用防止・食中毒予防啓発の横断幕やのぼりを立て午後2時半頃より約半時間、老若男女様々な年代の方に薬物乱用防止・食中毒予防を訴えました。

ご協力ありがとうございました。

